

# 積

セキ つむ・つもる

16画 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾

なりたち 責任の責と、稲の意味の禾(のぎへん)との会意形声字。責任として納めなければならぬ稲という意味の字。

「租」税を表した字。「積まれた稲」という字の「租」か「税」の意味を表し、逆に「税」である「積」が「積まれた稲・積む」意味を表した。



▼積む。積もる。蓄積：たくわえておくこと。また、そのたくわえたもの。山積：山のように沢山積み重ねる(重なる)こと。用例：仕事が山積する。

▼積もり積もった雪。積年：長年。用例：積年の願い。積善：積み重ねた善行。用例：積善の家に余慶あり。(よいことをしていると、そのおかげで幸福が訪れる。)

▼嵩(かさ)。大きさ。広さ。体積：立体のかさ。面積：面の広さ。容積：①入れ物の中身が一杯になる分量。②体積。数学で、二つ以上の数を掛け合わせたもの。

よみかた 積載・積み荷

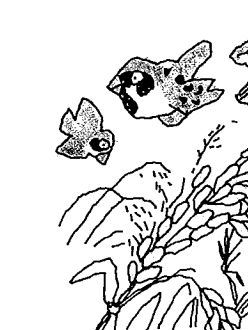
# 穂

スイ ほ

15画 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾

なりたち 旧字体は穂。恵みの意味の恵と、稲の意味の禾(のぎへん)との会意形声字。

穂の恵みである実のつく部分を表した字。「ほ」という。「穂」転じて、「穂のような形をした物」をいう。筆の穂など。



▼穂。稲や麦などの茎の先に実や花が群がりついたもの。穂先：①植物の穂の先。②刃物の先。切っ先。

穂波：風に吹かれて揺らぐ様子。子が、波のように見える穂。穂穂：穂の穂。表穂：表の穂。

初穂：①その年、初めて実った稲の穂。②その年、初めて実った穀物・果物など。③取り入れた農作物のうち、まず神仏や朝廷に奉る物。④神仏に奉る金銭など。落ち穂：収穫した後に残った穀物の穂。例：落ち穂拾い

よみかた 出穂期

# 稚

チ

13画 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾

なりたち 雀(すず)の意味の雀(スイ)の転じたチと、稲の意味の禾(のぎへん)との会意形声字。雀が好む「未熟な稲」を表した字。広く「未熟・幼い」の意味に用いられる。



▼未熟。幼い。幼稚：①年が幼いこと。例：幼稚園。②考えなどが未熟なこと。用例：幼稚な意見。稚気：子供っぽい気分。例：稚気満々

稚拙：未熟で出来ないこと。用例：稚拙な絵。稚児：卵からかえったばかりの魚。幼魚。稚児：①祭りや法事の行列に着飾って参加する子供。例：稚児行列。②公家(公)・武家(家)寺院で召し使われた少年。さんこう 特別なよみかた↓ 稚児

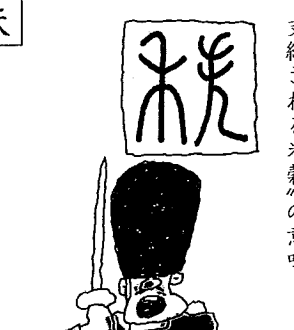
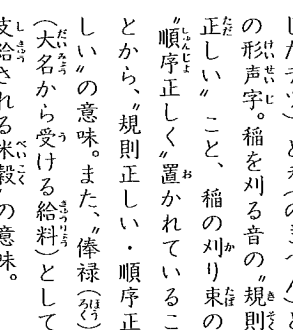
# 稚秩

# 秩

チツ

10画 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾 禾

なりたち 稲を刈る音を表した程度(シツ)の意味の失(シツ)の転じたチツと、禾(のぎへん)との形声字。稲を刈る音の「規則正しい」こと、稲の刈り束の「順序正しく置かれていること」から、規則正しい・順序正しいの意味。また、「俸禄(俸) (大名から受ける給料)として支給される米穀」の意味。



▼規則正しい。順序正しい。秩序：①物事の正しい順序。用例：秩序立った話し方。②社会などが正しい状態に保たれるための規則。用例：社会秩序を乱すことは許されない。

▼順序づけられた官職・地位。役人の俸給。家臣が主君から受ける給与。秩米：俸給として主君から与えられる米。扶持米(扶持)

